

一般
社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

会報

NEWSLETTER

2015.JAN
VOL.19



TOPICS

道路標識委員会
点検要領の概要と、
道路標識設置・診断士について

路面標示委員会
JIS K 5665 (路面標示用塗料)
3種(溶融)の試験項目について

施工管理委員会
危険物の運搬及び取り扱いについて





CONTENTS

ごあいさつ	03
事務局	05
道路標識委員会	06
路面標示委員会	08
施工管理委員会	10
新会員紹介	12
路面標示と交通安全 vol.19について	12
正会員名簿	13
賛助会員名簿	14
編集後記	14



明けましておめでとうございます



皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は当協会の活動につきまして、会員の皆様並びにご関係者各位より多大なるご支援ご指導を賜り、あらためて厚く御礼申し上げます。

さて、一昨年に2020東京オリンピック・パラリンピックの誘致が決定して以来1年を経過し、節目となる2015年を迎えました。いよいよかすかな馬蹄の響きが聞こえ、本格的に準備のための槌音が鳴り出さんとしております。

こうした中、当業界も国際的な道路標識の在り方等の提言を為し、「2020東京オリンピック・パラリンピック」の準備は当然ながら「観光立国日本」「観光都市東京」の実現に向かい、わかりやすい道路標識・道路標示をはじめとした交通安全施設の構築に貢献していく所存であります。

昨年末にはリニア中央新幹線が着工し、全区間の9割弱を占めるトンネル工事が話題となりました。この工事は山岳部では標高3,000メートル級の山々が連なる南アルプスを貫通するなど、今世紀最大の難工事といわれ、スーパーゼネコンからトンネルを得意とする準大手がそろい踏みするなど「オールジャパン」と言われております。当業界もこれから始まろうとする東京の新たな街づくりに「道路交通の安全と円滑に寄与する」を目的とした当業界の使命と誇りをもって、「オールトーキョー」で立ち向かっていきたいと考えるところであります。

また、昨年同様交通安全の啓蒙活動にも力を注ぎ、特に「子供を守ろうプロジェクト」に代表される新入学児童への交通安全教育下敷きなどのノベルティグッズの配布など、社会貢献事業も当協会の大きな課題としてとらえてまいります。

今年も引き続き皆様のご支援ご協力を得ながら、協会活動を大きく前進させてまいる所存であります。変わらぬご指導をお願い申し上げます。

結びに会員各社及びご関係の皆様のますますのご多幸を心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



平成27年 新年賀詞交歓会

より安全・安心な交通社会をめざして



皆様には、新しい乙未の年2015年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年は第三次安倍政権が誕生し、新たなアベノミクスがスタートしました。

一方、私共全標協の役割に目を向けますと、今更ながら言うまでもなく、全標協創立以来、道路標識及び路面標示等の設置、維持管理を通じて、国及び地方公共団体の交通安全事業に日夜協力し、又その一端を担って来ました。

その一環として、昭和60年に国家資格として「路面標示施工技能士」制度の発足、平成14年には当協会独自の資格認定である「道路標識設置管理士」制度を発足させ各自全国で活躍されています。また、道路標識は全国で約1,500万本と膨大な数が設置されており、老朽化が進む道路標識等について、安全性の徹底調査・診断を行い補修・補強を行うことによって利用者の安全・安心の確保と利便の向上に努める事が喫緊の課題となっており、その為昨年には「道路標識設置・診断士」制度を設立し、今年度から設置管理士の資格取得者を対象に診断士としての研修を行うこととしております。

また、平成24年には「登録標識・路面標示基幹技能者講習」の登録を国土交通大臣から頂き、各自全国で日夜ご活躍をされています。

さらに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックにより、世界の国々から日本を訪れる外国の人達がスムーズに国内を移動出来る様に更なる安全・安心の観光立国日本を実現するためのサポートが出来ればと思います。それがまさしくグローバル化への第一歩ではないでしょうか。

その為には、全標協会員各位の皆様のご尽力と一層のご支援、ご協力を賜わりますよう節にお願い申し上げます。

最後になりますが、東京都協会の益々のご発展と皆々様のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

一般社団法人 全国道路標識・標示業協会 専務理事 長廻 守



事務局

平成26年度下半期主要活動報告

■要望活動の展開

平成26年8月下旬から9月上旬より役員が手分けをして、東京都庁・各出先建設事務所及び東京都議会与党に対し下記内容にて要望活動を実施しました。

- ①東京都建設事務所への要望活動実施内容
- ②都議会与党への新年度予算等の要望活動実施内容

1. 道路標識・標示などの道路交通安全施設事業の分離分割・平準化発注について
 - (1) 道路交通安全施設事業に専門事業者の活用
 - (2) 登録基幹技能者及び技術者の活用
2. 道路交通安全施設の維持管理について
 - (1) 道路標識の国際化への取り組み(案内標識への英文表記推進)
 - (2) 道路交通安全施設の維持管理予算の確保

●提出資料 要望書・登録標識・路面標示基幹技能者小冊子・会報18号

■子どもを守ろうプロジェクト第6回全国交流会開催

平成26年10月23日(木)『子どもを守ろうプロジェクト』の第6回全国交流会が愛知県犬山市 犬山温泉『名鉄犬山ホテル』にて開催されました。当協会から林理事、齋藤事務局副委員長、立川事務局委員が参加し、東京都協会における活動報告を行いました。

■上半期活動報告会の開催

平成26年10月16日(木)上半期活動報告会を塩原温泉『ホテルニュー塩原』にて67社114名の参加をいただき開催しました。当日は野原産業株式会社那須工場において標識の歴史、標識の種類、標識の製造工程を見学いたしました。また、翌日は西那須野カントリー俱楽部にて懇親コンペを開催しました。



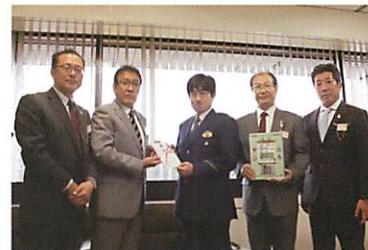
上半期活動報告会



野原那須見学会



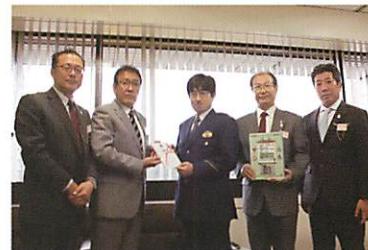
交通安全下敷き



交通安全下敷き贈呈式

■警視庁交通部へ交通安全下敷きを寄贈

平成26年11月5日(水)『子どもを守ろうプロジェクト』当協会の活動として警視庁交通部へ小学生向け交通安全下敷きを1万枚寄贈しました。



交通安全下敷き贈呈式

■新年賀詞交換会の開催

平成27年1月7日(水)新橋『第一ホテル東京』にて本部より遠藤会長ならびに東京都議会自由民主党川井しげお先生、東京都建設局道路管理部道路保全担当部長 川合様をはじめ多くのご来賓の参加をいただき、306名の出席のもと、盛大に開催されました。

点検要領の概要と、道路標識設置・診断士について

道路標識は、全国で約1500万本という膨大な数が設置されています。これらの道路標識は年月を経ると様々な要因で劣化が始まり、適切な措置を講じることが必要です。

平成26年6月、国土交通省より道路標識、照明施設等の点検要領が公表されました。これを受けて今後は各道路管理者も点検要領を整備し、定期的な保守点検業務が行われることと思います。東京都協会としてもこの点検要領の理解と、道路標識の包括的な管理が出来るような活動が必要と考えます。

そこで、今回は国土交通省の点検要領の概要と、道路標識設置・診断士の関連について解説します。

<関係法令>

- 『道路法』(昭和27年6月10日法律第百八十号)
- 『道路法施行規則』…昭和27年建設省令第二十五号
- 『附属物(標識、照明施設等)点検要領』…平成26年6月 国土交通省 道路局 国道・防災課
- 『門型標識等定期点検要領』…平成26年6月 国土交通省 道路局

点検要領の概要

点検種別

(1) 通常点検

通常点検とは、附属物の損傷の原因となる大きな揺れ、大きな変形及び異常を発見することを目的に、道路の通常巡回を行う際に実施する点検をいう。

(2) 初期点検

初期点検とは、附属物設置後又は附属物の仕様変更等が行われた場合の比較的早い時期に発生しやすい損傷・異常を、早期に発見するために行う点検をいう。

(3) 定期点検(詳細点検・中間点検)

定期点検とは、附属物構造全体の損傷を発見しその程度を把握するとともに、次回の定期点検までに必要な措置等の判断を行う上で必要な情報を得るため、一定期間ごとに行う点検をいう。

(4) 異常時点検

異常時点検とは、地震、台風、集中豪雨、豪雪などの災害が発生した場合若しくはその恐れがある場合、又は異常が発見された場合に、主に附属物の安全性及び道路の安全円滑な交通確保のための機能が損なわれていないこと等を確認するために行う点検をいう。

(5) 特定の点検計画に基づく点検

特定の点検計画に基づく点検とは、特殊な条件を有する等特に注意を要する附属物について、個々に作成する点検計画に基づいて行う点検をいう。



道路標識点検の流れ

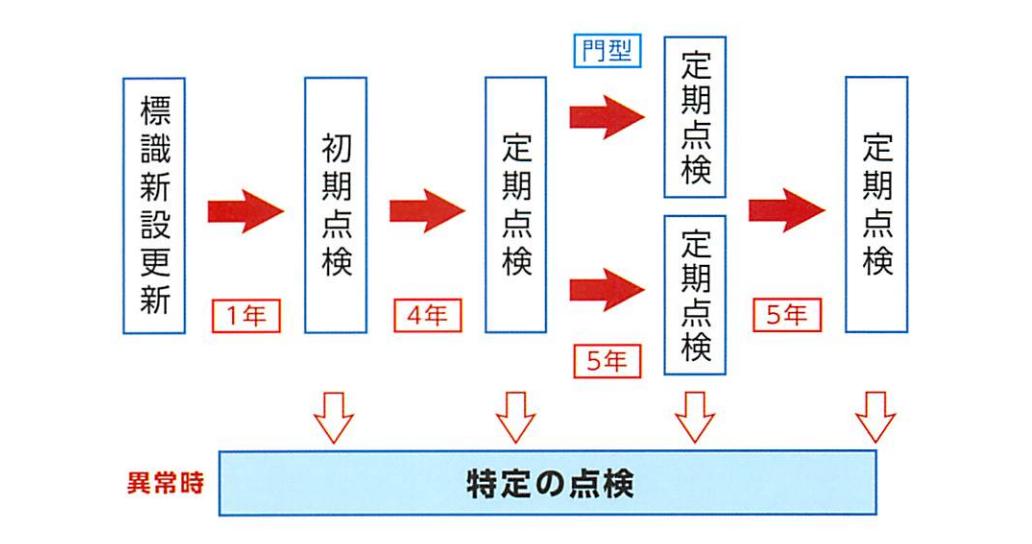


表-解 5-1 門型標識等の新設後の初期点検、定期点検の実施時期の目安

経過年数	1年	5年	10年	15年	20年	25年	30年	35年	40年
初期点検	○								
定期点検(詳細点検)		○	○	○	○	○	○	○	○

○:点検実施

表-解 5-2 門型以外の標識等の新設後の初期点検、定期点検の実施時期の目安

経過年数	1年	5年	10年	15年	20年	25年	30年	35年	40年
初期点検	○								
定期点検	中間点検		○	○	○	○		○	
	詳細点検			○	○		○		○

○:点検実施

点検業務に携わる点検員として必要な要件

点検業務に携わる点検員として必要な要件の標準は、次のとおりとされています。

- ◆道路標識、道路照明施設等に関する相応の資格または相当の実務経験を有すること。
- ◆道路標識、道路照明施設等の設計、施工、管理に関する相当の専門知識を有すること。
- ◆点検に関する相当の技術と実務経験を有すること。

道路標識設置・診断士について

<道路標識設置・診断士とは>

全国道路標識・標示業協会は、1級土木施工管理技士に、より専門性を高めた技術者の養成を目的とし、協会が認定した技術者「道路標識設置管理士」制度があり、平成14年から研修を実施し、これまで800名を超える認定者を輩出して参りました。

『道路標識設置管理士』は主に標識の設計・設置に関する高い能力を有する技術者であり、道路標識全般の専門家として養成して参りました。

今後、「道路標識設置管理士研修」を「道路標識設置・診断士研修」として、受講・試験によって相応のレベルの診断・維持管理の知識・技術を保有した道路標識全般の専門家として養成して参ります。



JIS K 5665 (路面標示用塗料) 3種(溶融)の試験項目について

路面標示用塗料には、1種(常温)・2種(加熱)・3種(溶融)があります。今回は、路面標示の工事において、最も需要の多い3種の試験項目について、試験方法や内容についてご紹介致します。

下記の①試験成績表は材料承諾の際に提出し、②の試験結果報告書は使用材料を抽出し、再度JIS規格に適合しているかの試験を行い、試験結果を報告するものです。

①試験成績表(参考)

注 試験成績表

〇〇〇〇株式会社 白井 電話番号		
製品名	〇〇〇〇	
規格	JIS K5665 3種 1号	
試験項目	成績	規格
密度(g/cm^3)	2.0	2.3以下
軟化点	111	80°C以上
塗膜の外観	正常である。	正常である。
タイヤ付着性	タイヤに付着しない。	タイヤに付着しない。
反射率(白に限る) %	78	75以上
黄色度(白色度) 0.02	0~0.10	
耐摩耗性(100回転あたり) mg	92	摩耗量が200mg以下である。
反射率(黒に限る) %	1.919	0.001以上
耐アルカリ性	良好がない。	良好がない。
タイヤゴムとの接着性	18	15~20 g
屋外暴晒耐性	色の変化が大きくない。 特に、ほがれ及び色の変化的程度が大きくならない。	色の変化が大きくない。 特に、ほがれ及び色の変化的程度が大きくならない。

(試験成績表は、平均的な値です。) J P 〇〇〇〇〇〇

②試験結果報告書(参考)

注 社内試験結果報告書

〇〇〇〇株式会社 白井 電話番号		
3種1号に適合		
試験項目	成績	規格 JIS K 5665 3種 1号
密度(g/cm^3)	2.0	2.3以下
軟化点	109	80°C以上
塗膜の外観	正常である。	正常である。
タイヤ付着性	タイヤに付着しない。	タイヤに付着しない。
反射率(白に限る) %	78	75以上
黄色度(白色度) 0.02	0~0.10	
耐摩耗性(100回転あたり) mg	105	摩耗量が200mg以下である。
反射率(黒に限る) %	1.803	0.001以上
耐アルカリ性	良好がない。	良好がない。
タイヤゴムとの接着性 (%)	16	15~20

(試験結果報告書は、平均的な値です。) J P 〇〇〇〇〇〇

*注:名称や成績数値については各材料メーカーにより異なります。 *3種(溶融) 1号 規格を例にしています。

試験項目と試験方法、内容について

(1)密度 規格:2.3g/cm³以下

塗料の使用量を算出する際に密度は重要です。

溶融した塗料を規定された型枠(20×20×20mm)に流し込んで、試験片を作製します。

試験片の大きさをノギスで測定し、重さを計量して次式より算出します。密度(g/cm^3)=質量g÷(縦cm×横cm×高さcm)

(2)軟化点 規格:80°C以上

一般的に夏季に使用する材料は軟化点を高くして、汚れにくい材料設計ですが、冬季に使用する材料は軟化点を低くして、クラックが入りにくい材料になっています。溶融した塗料を規定された試料充填てん環に流し込んで、試験片を作製します。グリセリン溶液中で1分間に $5.0\pm 0.5^\circ\text{C}$ で昇温して、試料上部に乗っている鋼球が落ちた時の温度が軟化点です。

(3)塗膜の外観 規格:正常である。

JISに規定された3種用アプリケーターで、溶融した試料を塗布して試験片を作製します。拡散星光の下で、見本品と試験品を比べ、塗膜の割れ、しわ及び色を目視によって調べ、差異が少ないとときは合格になります。

(4)タイヤ付着性 規格:塗料が付着しない。

塗料の乾燥性を判定する試験項目です。1種(常温)は15分、2種(加熱)は10分に対して、3種(溶融)は最も早く3分です。塗料を塗布して、3分後に試験用ロール($15.8\pm 0.2\text{kg}$)を転がして試験用ロールのタイヤに塗膜が付着しないと合格です。

(5)拡散反射率(白に限る) 規格:75以上

白塗料の白色度を判定します。数値が大きいほど、白色度は優れており、視認性も良くなる傾向があります。

JIS Z 8722に定められた反射率測定装置で塗膜の三刺激値のY値を測定します。

(6)黄色度(白に限る) 規格:0~0.10

白塗料の黄色化傾向を判定します。測定結果が0.10を超えると黄色化傾向が強く、数値が小さくなると青みが強くなり、見た目の視認性は向上します。

JIS Z 8722に定められた反射率測定装置で塗膜の三刺激値のX値、Y値、Z値を測定して、黄色度を計算します。

(7)耐摩耗性 規格:摩耗減量が200mg以下である。(100回転あたり)

塗料の耐久性を判断する目安になる試験項目です。数値が大きいほど摩耗量が多く、小さいと摩耗量が少ないので耐久性は向上します。(実路面の耐久性は、道路環境や交通条件によって大幅に変わってきますので、あくまで摩耗量の目安です。) 成形した試験板を摩耗試験機に設置し、荷重500gをかけた紙やすりで研磨します。試験前後の重量を測定して摩耗量を算出します。

(8)圧縮強さ 規格:0.802kN/cm²以上

交通荷重に対する耐破壊力、耐久性及び脆さを判定する目安になります。数値が低いと柔らかく、大きくなると硬くなります。
塗装時の外気温を考慮して冬材は柔らかく、夏材は硬めに設計するのが一般的です。
1分間に30mmの速度で荷重を加え、試験片が破壊した時の荷重から圧縮強さを算出します。

(9)耐アルカリ性 規格:異常が無い。

融雪剤やコンクリート路面に施工した際の影響を判定する試験項目です。
試験片を水酸化カルシウム飽和溶液に18時間浸漬させて、目視で試験片を観察して判定します。

(10)ガラスビーズの含有量 規格:1号は15~18%、2号は20~23%、3号は25%以上

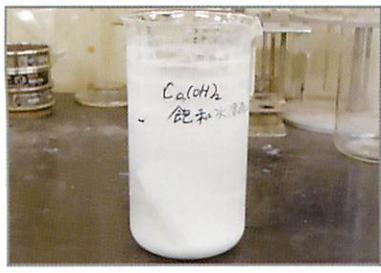
塗料中に混入されているガラスビーズの含有量を規定する項目です。ガラスビーズの含有量が多くなると、夜間視認性は向上する傾向にあります。溶剤と塩酸を用いて、ガラスビーズ以外の原材料を取り除いて、ガラスビーズを抽出します。
(106μmの標準ふるいで、ガラスビーズを流さないようにします。)

(11)屋外暴露耐候性 規格:割れ、はがれ及び色の変化の程度が大きくなないこと。

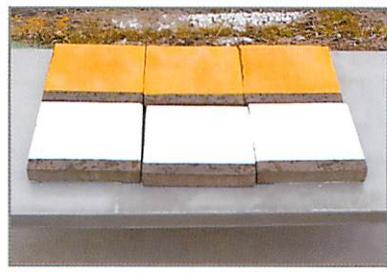
1年間、屋外に暴露した際の塗膜を観察して、耐候性を判定する試験項目です。

試験状況写真

参考文献 路面標示材協会発行書籍「路面標示材料」(平成20年度版)

材料抽出状況**試験用供試体に加工****(1)密度****(2)軟化点****(3)塗膜の外観****(4)タイヤ付着性****(5)拡散反射率(白に限る)
(6)黄色度(白に限る)****(7)耐摩耗性****(8)圧縮強さ****(9)耐アルカリ性****(10)ガラスビーズの含有量**

①試料の計量 ②溶剤で樹脂等を溶解して洗い流す
③塩酸で顔料分の分解 ④抽出したガラスビーズ

(11)屋外暴露耐候性

危険物の運搬及び取扱いについて

危険物及び高圧ガス (LPガス・酸素・アセチレン等) の安全対策

■危険物の運搬

標識標示工事に必要なプライマー・シンナー・トラフィックペイント・ガソリンは、消防法上の危険物で、それぞれに指定数量があります。

指定数量とは積込みが出来る最大量とは違い、危険物を規制する上での基準値です。

プライマー・シンナー・トラフィックペイント・ガソリンは、第4類第1石油類に分類され、指定数量は200㍑です。

	1缶の量	積もうとする量	計	合計
プライマー	16㍑	4缶	64㍑	199㍑
シンナー	15㍑	3缶	45㍑	
ペンキ	14㍑	5缶	70㍑	
ガソリン	10㍑	2缶	20㍑	

199㍑ ÷ 200㍑ = 0.995㍑
1に満たないので、指定数量未満とみなされます。

積込み量÷指定数量≥1の場合には指定数量以上の危険物を運搬しているとみなされ、標識と消火器が必要となります。



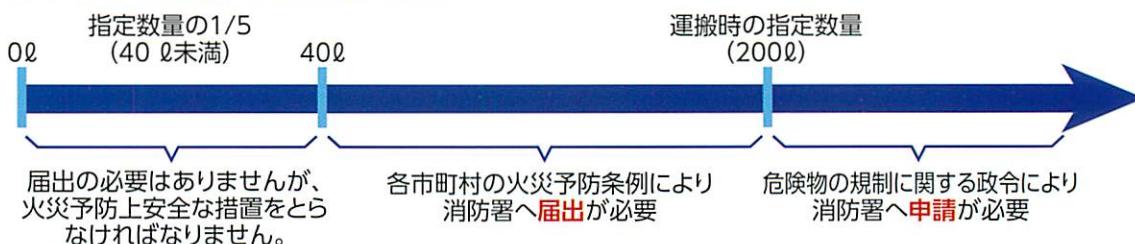
- 黒地に黄色の反射文字とする。
- 車両の前後の見やすい場所に標識を掲げる。
- 消火設備(消火器)を備える。

■危険物の取り扱い

運搬車両に危険物を掲載した状態で、現場で危険物を使用する場合には「貯蔵・取扱い」となる為、指定数量未満であれば各市町村の火災予防条例、指定数量以上であれば危険物の規制に関する政令により以下の規制を受けます。

詳しくは最寄りの、または所轄消防署へお問い合わせ下さい。

例) プライマーの場合 $200\text{ℓ} \div 5 = 40\text{ℓ}$



■高圧ガスの運搬

危険物と混載出来る高圧ガスは120㍑だけです。

例: LPガスの場合

	5kgボンベ	10kgボンベ	20kgボンベ	50kgボンベ
内容量	12㍑	24㍑	47㍑	118㍑

注: ガスの種類により、内容量が変わります。

高圧ガスの移動時には、

①標識 ②消火器 ③緊急防災工具 ④イエローカード 以上のものが義務付けられています。

①標識

- 車両の前方及び後方から見やすい位置に設置
- 黒地に黄色(蛍光)文字で、「高圧ガス」が基本
- 危険物が指定数量未満でも「危」と「高圧ガス」標識はセットで表示するのが望ましい。



②消火器

- 高圧ガスの内容量が150kgまでは、B3以上の能力を持つ消火器1本以上を携行し、速やかに処置できる場所に設置してください。
- 月1回以上点検し、正常な状態を維持してください。
- 自動車用消火器(B3以上)でなければ、消火設備として認められません。

③緊急防災工具

- 赤 旗 … 危険を知らせたり、連絡用に使用。
- 赤色合図灯又は 懐中電灯 … 夜間時危険を知らせたり、交通整理、暗がりでの作業に使用。
- メガホン … 危険を知らせたり、連絡用に使用。
- ロープ … 長さ15m以上の物2本以上…ポンベの固定、立ち入り禁止明示に使用。
- 漏えい検知剤 … 各種ガス漏れ箇所を探す場合に使用。
- 車輪止め(2個以上) … 火災発生車両の固定に使用。
- 容器バルブ開閉 ハンドル … 移動する容器に適した物。容器バルブからガス漏洩を止める時に使用。
- 容器弁グランド … 移動する容器に適した物。容器バルブグランド部に緩みが生じてガスが漏れが発生した場合にグランドナットの増し締めに使用。
- 皮手袋 … ポンベ移動時、手を傷つける恐れのある場合、また、液化ガスによる凍傷の恐れのある場合に使用。
- 木ハンマー・木栓 … バルブの口金等のガス漏れ孔の閉止、及び配管、機器類のピンホール大の孔の閉止のために木栓を木ハンマーにて打ち込む。

④イエローカード

- 可燃ガス、酸素、毒性ガスは、積載しているガスの名称、性状、及び災害防止のために必要な注意事項を記載したイエローカードを携行する。酸素、アセチレン、プロパンガスを混載する場合は各1枚づつ必要。

イエローカード



※緊急連絡先も
必ず記入してください。



※積載方法

- 圧縮ガスの充てん容器は、原則として横積み。
- アセチレン容器及び液化ガス充てん容器は、立積み、又は斜め積み。(横積みは溶液が流出し、自然発火、爆発の恐れがある為)
- 可燃性ガスと酸素容器のバルブは向かい合わないようにする。
- 容器は、ロープ等で車両としっかりと固定する。
- 容器は40°C以下に保つこと。
- プロテクターのない容器にはキャップを施すこと。
※圧力調整器は、容器から外して搭載する。



お知らせ

※こまめにガスホースの点検をしましょう。



新会員紹介

社名 東洋ゴム化工作株式会社

当社は東洋ゴム工業株式会社の販売会社として創業以来、各種ゴム・合成樹脂・プラスチック製品を通じて交通安全施設業に携わって来ました。

今後も社会に貢献出来る製品の開発・販売を目指し、努力を続けてまいります。



所在地 本 社 〒162-8622 東京都新宿区天神町10番地 安村ビル3階
TEL 03-3235-1751 FAX 03-3235-1500

創業 1962年(昭和37年) (商号変更日2013年1月1日)

資本金 225,000万円(東洋ゴム工業株式会社100%出資)

事業内容

- ゴム・樹脂製ボラード／視線誘導標//樹脂製中央分離ブロック販売
- 鉄道車両部品、OA機器部品、産業・建設・防水資材商品の開発、生産販売
- 各種ゴム製品及び合成樹脂製品の販売
- 産業機械・器具・装置の販売
- 舗装工事／防水工事／塗装工事／機械器具設置工事／熱絶縁工事



路面標示と交通安全 vol.9について

平成20年4月に「路面標示と交通安全 vol.8」を発刊致しましたが、その後の交通環境の変化や安全施設の新技術、新工法も日々進化しております。そこで高度化していく交通環境に必要と思われるテーマをピックアップし、内容を掘り下げて平成26年9月に「路面標示と交通安全 vol.9」を発刊致しました。

その内容につきましては、下記のとおりです。

1. 自転車通行空間の整備について
2. 自転車ナビマーク・ナビラインについて
3. 夜間及び雨天時における視認性を高めた路面標示
4. 法定外表示等について
5. 通学路対策について
6. 高輝度路面標示について
7. 耐滑走性向上路面標示について
8. 排水性舗装用路面標示について
9. 全天候型路面標示について
10. 溶融型カラー塗装について
11. 視覚障がい者誘導用ブロックについて



当協会におきましても、交通安全を願う立場から、種々の施策を通じて安全で円滑な交通環境の整備への一助になればと考えております。

また、材料メーカーから各種路面標示の材料及び工法についての資料を掲載しております。

お問い合わせは、一般社団法人全国道路標識・標示業東京都協会までお願い致します。



正会員名簿 (56 社)

事務局:〒102-0083 千代田区麹町4-2-6 第2泉商事ビル2F TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
(株)アーカノハラ	160-0022	新宿区新宿1-1-11 友泉新宿御苑ビル3F	03-3351-9301
(株)アコオ 東京営業所	111-0032	台東区浅草5-3-10リード浅草601号	03-5603-8800
(有)麻生マーク	197-0003	福生市熊川523	042-552-9541
東興業(株) 東京営業所	121-0836	足立区入谷9-18-27	048-287-2111
(株)吾妻商会	104-0031	中央区京橋2-4-12 京橋第一生命ビル3F	03-3271-2371
アトムテクノス(株) 東京営業所	101-0043	千代田区神田富山町18	03-3256-5450
(株)アルファー企業	167-0023	杉並区上井草3-31-25	03-3394-6161
(株)エール 東京支店	173-0004	板橋区板橋4-31-5-106	03-6909-6404
梶原建設(株)	157-0064	世田谷区給田4-12-18 梶原ビル	03-3307-7726
川口産業(株)	101-0047	千代田区内神田2-10-11	03-3254-1411
(株)キクテック 東京支店	125-0062	葛飾区青戸8-2-18	03-3690-1501
協和産業(株) 東京支店	152-0023	目黒区八雲1-5-5-401	03-5726-8690
(株)倉本道路	170-8417	豊島区東池袋3-7-4	03-3989-6736
ケント産業(株)	132-0022	江戸川区大杉2-17-3	03-5879-5270
交通安全施設(株)	141-0032	品川区大崎3-6-21 ニューハザードビル	03-3495-0821
交通産業(株) 東京支店	113-0033	文京区本郷5-28-1-3F	03-3815-7437
(株)コクブ 東京支店	170-0011	豊島区池袋本町4-11-3 三浦ビル201B	03-5957-5388
(株)サンエイ企画 東京営業所	125-0033	葛飾区東水元2-36-17	03-5660-3984
三協ライン(株)	192-0362	八王子市松木34-3	042-675-8232
(株)サンデンコー	165-0023	中野区江原町2-20-15	03-3954-8511
三和工営(株)	167-0052	杉並区南荻窪1-9-17	03-3333-1524
昭和工業(株) 東京営業所	173-0035	板橋区大谷口2-53-8	03-5966-8255
信号器材(株) 東京支店	101-0041	千代田区神田須田町1-26 芝信神田ビル6F	03-3252-5121
セイトー(株) 東京支店	132-0023	江戸川区西一之江2-2-8 坂倉ビル2F C号	03-3651-7571
積水樹脂(株) 関東支店	105-0022	港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー12F	03-5400-1821
(株)セフティ西武 東京支店	178-0061	練馬区大泉学園町8-27-14	03-5947-5400
セフテック(株)	113-0033	文京区本郷5-25-14 本郷THビル	03-3811-8185
(株)全 工	179-0081	練馬区北町8-10-11	03-3931-4811
第一標識(株)	144-0034	大田区西糀谷4-17-15	03-3744-5121
大道産業(株) 東京支店	157-0071	世田谷区千歳台3-2-13-フォーシム千歳船橋102	03-5429-1388
秩父産業(株) 東京支店	110-0005	台東区上野7-4-7 オリックス上野ビル6F	03-5827-5250
永盛産業(株) 東京支店	115-0045	北区赤羽1-6-6-707	03-3902-5105
日栄興業(株)	140-0011	品川区東大井2-13-2	03-5493-8651
(株)日本都市 東京営業所	192-0005	八王子市宮下町464-1	042-696-3830
日本ハイウエイ・サービス(株)	160-0023	新宿区西新宿6-6-3	03-5325-5662
(株)日本パーカーライジング広島工場 東京支店	151-0051	渋谷区千駄ヶ谷5-29-11 ナカニシビル4F	03-3351-6611
(株)日本ボーサイ工業	183-0052	府中市新町1-71-1	042-362-7195
日本ライナー(株)	140-8675	品川区南品川4-1-15 日本ペイント(株)内	03-3740-1169
日本リーテック(株) 東京支店	141-0022	品川区東五反田2-20-4 NOF高輪ビル4F	03-3443-6401
日本ロードマーク(株) 東京支店	157-0067	世田谷区喜多見8-1-6	03-3417-5658
ニューズ産業(株)	183-0012	府中市押立町2-26-11	042-334-8838
(有)ヒット企画	125-0031	葛飾区西水元3-34-3	03-5660-1455
(株)扶桑 東京支店	167-0022	杉並区下井草2-14-18-101	03-6913-8310
扶桑工業(株) 東京支店	123-0863	足立区谷在家1-21-1	03-3854-8747
双葉ライン(株)	125-0031	葛飾区西水元3-9-16	03-3608-9191
(株)ベルテックガイア 東京営業所	144-0034	大田区西糀谷4-16-7	048-686-6031
(株)ミズホライン	190-1222	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原1-4	042-557-1666
宮川興業(株)	150-0002	渋谷区渋谷1-20-28 宮川ビル	03-3407-1002
森川産業(株) 東京支店	142-0041	品川区戸越1-27-22	03-5788-6305
矢木コーポレーション(株) 東京支店	178-0061	練馬区大泉学園町7-3-22	03-5947-7567
(株)ユタカ産業	169-0075	新宿区高田馬場4-11-5	03-5338-6543
ライン企画工業(株) 東京支店	160-0023	新宿区西新宿6-12-7-409	03-3348-7971
ラインフルト工業(株) 東京支店	144-0033	大田区東糀谷4-1-4	03-3743-5061
リキ・トラフィック企画(有)	179-0074	練馬区春日町1-24-39	03-3825-5781
(株)ロードカワサキ 東京営業所	144-0045	大田区南六郷3-22-13-803	03-3735-0345
(株)ロードテック	123-0841	足立区西新井4-14-10	03-3855-2680



賛助会員名簿 (23 社)

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
アイロードテック(株)	121-0062	足立区南花畠2-23-21	03-3850-6141
アトミクス(株)	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552
安全施設(株)	134-0083	江戸川区中葛西5-9-13	03-3688-3643
イワブチ(株)	271-0064	松戸市上本郷167	047-368-2221
協和産業(株)	154-0004	世田谷区太子堂5-17-18	03-3488-0640
(株)コレスポンド光栄 東京営業所	141-0031	品川区西五反田2-10-8-417	03-6417-0741
笹沼物産(株)	120-0003	足立区東和2-5-6	03-3605-4775
三永商事(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6 サンパレス本町2F	03-3579-8428
(株)三工社	151-0072	渋谷区幡ヶ谷2-37-6	03-3377-4133
(株)サンライン企画	201-0012	東京都狛江市中和泉1-7-6	03-3489-3788
神東塗料(株) 営業本部道路施設部	136-8611	江東区新木場4-3-17	03-3522-2353
スリーエムジャパン(株) トライック・セーフティー・セキュリティ事業部	101-0065	千代田区西神田3-8-1 千代田ファーストビル東館	03-5226-1678
(株)星光商会	107-0052	港区赤坂3-9-16	03-3585-2300
大光ルート産業(株) 東京支店	173-0001	板橋区本町37-1	03-5375-6031
東洋ゴム化工品(株)	162-8622	新宿区天神町10 安村ビル2F	03-3235-1751
日鉄住金防蝕(株) 粉体コート・建資営業部	136-0072	江東区大島3-7-17	03-5858-6032
日本カーバイド工業(株)	108-8466	港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル22F	03-5462-8206
日本地工(株)	334-0075	川口市江戸袋2-1-2	048-283-1116
野原産業(株) 都市環境事業部	160-0022	新宿区新宿1-1-11 友泉新宿御苑ビル	03-3357-2510
(株)ノールディベール	179-0073	練馬区田柄3-27-26	03-5987-3339
保安道路企画(株)	241-0021	横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-12-10	045-955-4311
ヨシモトポール(株)	100-0006	千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル7F	03-3214-1552
(株)ライトボーイ	206-0801	稻城市大丸2285-60	042-378-4109



新年あけましておめでとうございます。



いよいよ新しい年がはじまりましたね!

さて、「長い」といわれた今年の正月休みも、休んでみればあっという間。1月も始まって、気がつけば残すところあと数日。年末に「1年早かったよね」と言った舌の根も乾かぬうちに「また1年、早いよね」なんてセリフが、挨拶代りに飛び交っていましたね。

年をとるほど時間が早くたつように感じる。言われてみれば何となくそう感じる。「この現象」。「ジャネーの法則」と呼ばれています。

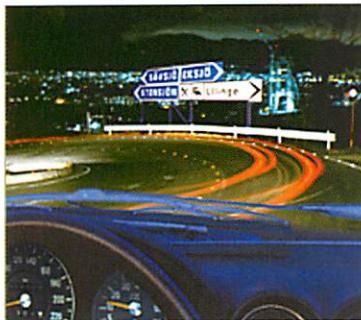
ジャネーとは19世紀のフランス人学者の名前。理屈はこうだ。例えば50歳にとっての1年の長さは人生の50分の1ほどであるが、5歳の人間にとては5分の1に相当する。そう考えると5歳の人間にとて1年は、50歳の人間の10年に匹敵する事になる。ですから人生長くなればなるほど、心理的に1年が早く感じるのです…。

仕事のせいで今は1年が早いのかと思いきや、この先ますますスピードアップするって事ですね。引退したら、人生かみしめようと思っている人。そんな余裕はなさそうなので、念のため…。

最後に本年一年が会員の皆様にとって素晴らしい年になりますよう祈念申し上げます。

(M・S)

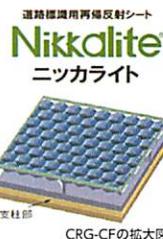




ニッカライト クリスタルグレード 99000シリーズ(CRG-CF)は、当社が世界で初めて開発したフルキューブ六角錐プリズムを採用した広角プリズム型 超高輝度再帰反射シートです。当反射シートは、優れた輝度特性が得られ、夜間においても広い角度で高い視認性を実現できます。

日本カーバイド工業株式会社

反射事業部 TEL 03-5462-8206 <http://www.carbide.co.jp>



～パワーと効率の追求～ Water Jet Peeler System II

路面標示のパイオニアとして、路面と環境にやさしい超高压水表面処理工法
従来機より施工能力150%UP

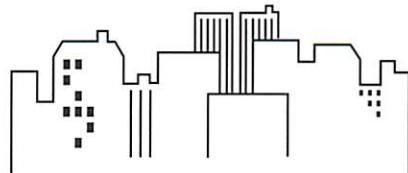
●東京都新技術情報登録 No.0401042
●実用新案登録 No.2003-270957



宮川興業株式会社 TEL:03-3407-1002
<http://www.miagawa-co.com/>



NEW!!



社会と安全と環境に配慮した製品・工事をお届けします

野原産業株式会社 : 〒160-0022 新宿区新宿1-1-11友泉新宿御苑ビル3F TEL.03-3357-2510 www.nohara-inc.co.jp

株式会社アーカノハラ : 〒160-0022 新宿区新宿1-1-11友泉新宿御苑ビル3F TEL.03-3351-9301 www.arc-nohara.co.jp

3M™ 全天候型溶融式路面標示材 3M™ All Weather Thermoplastic (AWT)



3M™ ダイヤモンドグレード™ DG³ 超高輝度反射シート(広角プリズム型フルキューブ)



3M Japan Group スリーエム ジャパン株式会社

トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部

〒141-8684

東京都品川区北品川6-7-29

<http://www.mmm.co.jp/ref/>

カスタマーコールセンター

製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで

0570-012-123

ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます。

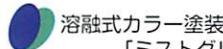
受付時間／8:45~17:15月~金(土・日・祝・年末年始は除く)



夜間の安全走行を
サポートする3Mの
テクノロジー

安全で快適な街づくり 一バリアフリー・ユニバーサルデザイン

安全・安心・快適を目指し、幅広い生活環境づくりのお手伝いをいたします。



溶融式カラー塗装

「ミストグリップ」(透水性・耐滑走性効果)

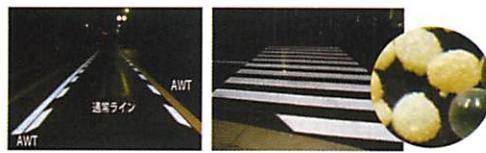
視覚的分離を図り、安全な通行空間の創造。

国土交通省 NETIS 登録番号 : KT-010117



全天候型溶融型路面標示 「AWT」

雨天夜間時における確かな視線誘導。
生活道路・幹線道路の事故対策に。



視覚障害者誘導用道路横断帯 「ガイドウェイライン エスコート工法」

横断歩道における視覚障がい者の一層の安全確保。



SKT
スキット研究会

信号器材株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-26 芝信神田ビル 6F

TEL 03-3252-5121 FAX 03-3252-5125

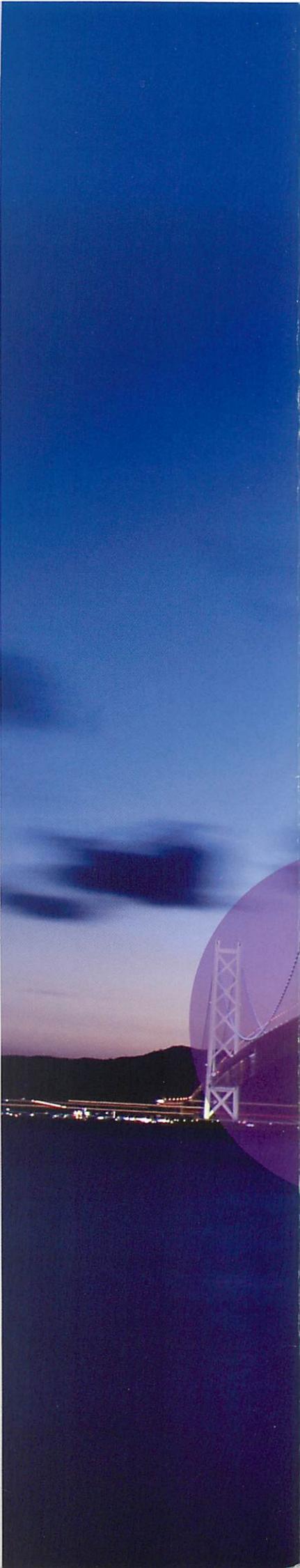
<http://www.shingokai.co.jp>

株式会社キクテック

〒125-0062 東京都葛飾区青戸 8 丁目 2 番 18 号

TEL 03-3690-1501 FAX 03-3604-8373

<http://www.kictec.co.jp>



一般
社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

事務局:〒102-0083 千代田区麹町4-2-6 第2泉商事ビル2F
TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

URL:<http://www.zenhyo-tokyo.com/>

